

平成28年度 経営改善の取り組み案

1 法人の経営企画機能の強化	
○各センターの経営企画機能の強化	
・ 病院長の経営責任の明確化 病院長の理事登用（H27.4～）、各センター経営方針の作成（H28年度分より）	
・ 組織・運営の整備 経営企画室の設置（H27.4～）、独法化に即した業務管理の徹底	
・ 診療科別収支分析の実施（H28.1分析ツールの開発）	
・ 医師の人事評価制度の導入（診療部長クラスのマネジメント力・部下育成力の強化）	
○事務職における専門人材の確保	
2 総合医療センターにおける主な収益確保対策	合計 +5億5000万円
○ER体制の強化	
・ 救命救急センター病床利用率の向上 救急科病床利用率 ②⑥25%→62.4%（H27.9～11平均）→②⑧70%	
○高額処置等による収益増	
・ 外来化学療法室の拡大 9床→11床	
・ 術後重症病床の確保（2床）	
○医師確保による収益増	
3 西和医療センターにおける主な収益確保対策	合計 +4億4000万円
○新規施設基準の届出による収益増	
・ がんリハ、がん患者指導管理料1・2（H27.11届出済）	
・ 夜間休日救急搬送医学管理料（H27.12届出済）	
・ 腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術（H27.12届出済）	
・ 特定集中治療室管理料3→1（届出予定）	
○医師確保による収益増	
4 リハビリテーションセンターにおける主な収益確保対策	合計 +1億円
○リハビリの充実（療法士の増）	
○手術の強化 年間②⑥151件→②⑦見込み175件→②⑧190件	
○一般病棟（3F）病床利用率の向上 ②⑥83.6%→②⑦見込み83.9%→②⑧86.0%	
○発達障害児の訓練体制の整備 リハビリ訓練室の整備検討、小児作業療法士の確保	
5 費用節減対策（3センター共通）	
○医薬・診療材料費の価格交渉の徹底	

*金額はH28改善目標値、なお、上記改善対策には約2.5億円の経費がかかるため、差し引きすると約8.4億円の増